



報道機関各位



平成26年10月22日

小樽開発建設部 広報官

電話 0134-23-9910

(ダイヤルイン)

お知らせ

件名	<p><b>道路メンテナンスの技術力向上を図ります</b>                  ～ 自治体職員を対象とした道路附属物点検の現地勉強会を開催 ～</p>
----	--

お知らせ内容

皆様が利用する道路には、円滑な通行を支援するための標識、照明や道路情報板等多くの道路附属物が設置されています。

これら、道路附属物について適切な維持管理を行い、劣化損傷等による通行者への被害を防止するため、自治体職員を対象とした現地点検作業の勉強会を開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日時：平成26年10月24日（金）14：00～（2時間程度を予定）
- 2 場所：国道5号 倶知安町琴平駐車帯（KP＝184 上り車線）
- 3 内容：① 現地点検について説明  
 （標識柱、照明柱、道路情報板、固定式視線誘導柱）  
 ② 高所作業車搭乗による近接目視

※降雨・降雪等悪天候の場合は中止いたします。

	所 属	役 職 名	氏 名	代 表 電 話
問合せ先	小樽開発建設部 倶知安開発事務所	所 長	やまだ たくや 山田 拓也	0136-22-0133
	小樽開発建設部 倶知安開発事務所	道路計画課長	ほしば しょうへい 干場 照平	0136-22-0133

## 道路附属物点検現地勉強会について

### 開催主旨

道路附属物点検は、管理する附属物の現状を把握し、変状を早期に発見するとともに、対策の要否を判定することによって、道路利用者への被害を未然に防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図ることを目的として実施しています。

国・地方とも厳しい財政状況のなか、老朽化していく道路インフラの補修や更新を確実に実施していくことが重要な課題となっています。

また、市町村では技術者の不足や点検業務が進まないといった課題も顕著化しています。

このため、今後、道路インフラの予防保全・老朽化対策に関わる体制強化や点検及び補修に関わる技術力向上が重要な取り組みとなっております。

このたび、市町村道の道路インフラの老朽化対策推進に向けて、市町村職員を対象とした、道路附属物点検現地勉強会を開催します。

- 1 日時：平成26年10月24日（金）14：00～（2時間程度を予定）
- 2 場所：国道5号 倶知安町琴平駐車帯（K P = 184 上り車線）



- 3 内 容 : ① 現地点検について説明  
(標識柱、照明柱、道路情報板、固定式視線誘導柱)  
② 高所作業車搭乗による近接目視

勉強会状況 (イメージ)



説明状況



高所作業車による点検